

つぼみ保育園だより

村山苑



2026・7
NO 4



台風一過とはならずジメジメとした天気が続いています。ここ数日間の日照時間は0時間。これは6月としては何年振りかの記録だそうです。この夏の天気はどうなるのでしょうか？

先日、3歳・5歳児クラスのわらべうたがありました。つぼみでは年3回外部の講師を招いて2歳・3歳・4歳・5歳児クラスと職員のわらべうた研修を行っています。先生とは「つぼみ乳児保育園」からのお付き合い。さて、何年になるのでしょうか・・・。当日5歳児は久しぶりに会う先生に、3歳児は初めて会う先生にドキドキしながら始めました。とても静かな声で語り歌われますが、子どもたちはそっと耳を傾けます。先生の力はすごいなと感心するばかりですが、つぼみが日頃からわらべうたを歌い、子どもたちが親しんでいるからだと言います。

わらべうたは「聴く力」を育てると先生は言います。人の話をちゃんと座って話を聞くということではなくて、何も聞いていないように見えてもふとした瞬間に興味を持って耳を傾け聴いている。わらべうたをしているとそんな姿に出会うことがあります。0歳児の部屋でも保育士がわらべうたを歌うと、それまであそんでいた手を止めて全員が注目。1歳を過ぎた子は一緒に真似をして、腹ばいの子は腕をしっかり伸ばし顔をあげて興味津々に聴いている。こんなに小さくても「聴く力」を持っているんだと驚くと同時に、何だろう？と興味を持って聴いている子どもたちにその大事さを感じます。

先日のわらべうたでは、嬉しいこともありました。「まだ、甘えたい子がいっぱい。」と担任が言っていた5歳児。「にゅうめん そうめん」という触れ合い手あそびをすると、「やってー、やって。」と大人の周りに集まってきました。やってあげるととても嬉しそうな顔をします。「お友だちともやってごらん。」と声をかけると友だち同士でもやり始めました。そんな中、一人の男の子が「やってあげる。」と声をかけてくれました。普段、控えめな印象の男の子が生き生きとした顔で声をかけてくれたことが本当に嬉しくて手を出したらしっかりと手を握ってやってくれました。わらべうたは人とのつながりも作るのだなとしみじみ感じた瞬間です。

「わらべうたは薄味。だけど、出汁がきいている。」とも先生は言います。たった何音かで作られるわらべうたは今流行の歌に比べるとなんの派手さありません。ですが、その数少ない音で作られたうたには味がある。そして心地よい。でも、それらを感じられるのはいつもそばにいる大人が歌い一緒にやってくれるから。AIなど技術が発達する世の中ですが、人との関わりの中でしか育たないものを大切にしたい、そう思っています。

芳賀 真由美

【おしらせ】

たけのこC組、柏谷 司保育士が体調不良の為6月30日付で退職いたします。
7月1日より加藤友美契約保育士が勤務につきます。年度途中に担任の変更となり大変ご心配おかけすることとなり申し訳ありません。子どもたちに無理のないよう配慮していきたいと思います。何かありましたら遠慮なく、お声がけ下さい。

また、7月1日よりたんぽぽB組に藤原佑里契約保育士、朝の時間帯に非常勤職員の曾根ゆりが勤務につきます。よろしくお願いいたします。

今月の予定

3日（金）・4日（土） しいのみ組お泊り保育	14日（火）健康体育（乳児クラス）
7日（火）健康体育（幼児クラス）	19日（土）なつまつり （詳細につきましては、なつまつりの おたよりをお読みください。）
8日（水）笹焼き	21日（火）健康体育（幼児クラス）
10日（金）わらべうた しいのみ・まつぼっくりB	22日（水）誕生会
	28日（火）健康体育（乳児クラス）

☆ 延長保育料および幼児クラスの副食費の引き落としが
7月27日となっております。前日までに必ずご入金をお願いします。

今月の目標

- 夏の遊びを楽しむ。
- 水遊びを楽しむ。
- 自分たちで育てた野菜を収穫し調理して食べる



村山苑の基本理念

社会福祉法人村山苑の基本理念は、村山苑が福祉サービスを必要とするすべての人々に、その人の人格の尊厳を守り、その人の環境、年齢および心身の状況に応じて本来的な生活を築き、生命の輝きを見出すことの出来る福祉サービスを提供することである。

保育方針

命を大切に、心身共にたくましく、自分の力で未来を切り拓いていく意欲と主体性のある子どもを、集団生活を通じて育てていきます